

茨城県における実動訓練の概要 (1/2)

1 実施日時

平成18年9月29日（金）7：00～13：30

2 訓練実施場所

官邸、茨城県庁、茨城県原子力オフサイトセンター、東海村及び日立市（いずれも避難所）

3 想定

原子力発電所が国籍不明のテログループによる攻撃を受け、施設の一部が故障したことにより、放射性物質の放出に至る事態となった。

4 主な訓練項目

- (1) 茨城県緊急対処事態対策本部の設置・運営訓練
- (2) 政府（現地）緊急対処事態対策本部、茨城県（現地）緊急対処事態対策本部、市町村等間の情報伝達訓練
- (3) 消防、自衛隊、県警察等による要避難地域住民の避難訓練

5 参加機関

内閣官房、消防庁、文部科学省、経済産業省、気象庁、海上保安庁、陸上自衛隊、原子力安全委員会、茨城県、東海村、日立市ほか県内全市町村（情報伝達訓練に参加）、茨城県警察本部、東海村消防本部及び消防団、日立市消防本部及び消防団、日本原子力発電株式会社、独立行政法人日本原子力研究開発機構、日本赤十字社、日本放送協会、東日本電信電話株式会社、東京電力株式会社 等（計約100機関）

訓練参加人員約2,400名

茨城県における実動訓練の概要 (2/2)



避難訓練の状況



避難所の状況



県対策本部（茨城県庁）の状況



現地対策本部（茨城県原子力オフサイトセンター）の状況